

旧年中はたいへんお世話になりました。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



今年度新たに2企業が加入

前回のNEWSで新規加入いただいた4企業を紹介させていただきましたが、さらに2企業に登録をいただきました。ありがとうございます。これでトータル65企業となりました。

- ① 特定非営利活動法人あたご様
- ② 株式会社大桃建設工業様

家庭教育支援者南会津地区研修会【第2弾】を開催

昨年11月4日(月)に「家庭教育支援者南会津地区研修会」の第2弾を南会津町の御蔵入交流館で開催しました。

今年度2度目の開催といたしましたが、家庭教育応援企業関係者様をはじめ、家庭教育支援団体の方や域内の保護者様、そして学校教育関係者様にも多くご参加いただき、有意義な研修会とすることができました。

当日は午前の部に、桜の聖母短期大学の長谷川美香様をお招きし、「家庭教育支援について、みんなで考えよう」という演題のもと、講義・演習を行いました。講義後は参加者同士でグループを組み、事例に対してどのように対応すればよいかを話し合ったあと、全体で内容を共有しました。

【写真1】

午後の部には、まず域内の小中学生4名による主張発表を行いました。一人一人が家族のことを大切に思い、その思いを真っすぐに伝えようとする見事な発表が、会場にいたすべての人に大きな感動を与えました。

【写真2】

次に、フリーアナウンサーの引田さいこ様より「絵本でセラピー～子どもも大人も癒す絵本との出逢い」と題した講演をしていただきました。絵本は子供にとってだけではなく、子育て世代の大人にとっても、そして年配の方にとってもたいへんいいものであるということを実践的に話していただきました。後半には、託児に預けていたお子さんも会場に入れて、親子で一緒に引田様の読み聞かせを体験しました。大人も子供もみんな笑顔でステキなひとときを過ごすことができました。

【写真3】

本研修会は、次年度も開催する予定であります。皆さんに興味を持っていただけるような講師の先生をまたお呼びしたいと考えておりますので、ぜひご参加ください。



「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」について

平成14年度からスタートした本事業も、今回で18年目を迎えました。

この事業は、家庭や地域における人と人とのかかわりの中で感じた思いや願いなどを十七音で表現することとおして、子供の豊かな心を育成するとともに、人と人との「絆」を深め、ひいては家庭や地域の教育力の向上に資するという趣旨で行っております。

今年度は、県全体で45, 477組、南会津域内からは1, 532組の応募があり、共通体験をとおして温かい心の交流を感じ取ることができる作品や互いを思いやるほほえましい作品が数多く見られました。

それらを受けて、南会津教育事務所では、県入賞作品（※下記参照）を含めた第一次選考作品78点と、皆さんに読んでいただきたいスマイル賞の75点を掲載した作品集を作成しました。添付（同封）させていただきましたのでご高覧いただくとともに、社内に掲示などしていただけるとたいへんありがたいです。

県「優秀賞」作品

【絆部門】 父と風呂 はずむ会話と あふれる湯 荒海小学校 6年 山内 颯雅
単身の 疲れを癒す 家の風呂 父 山内 浩

県「佳作」作品

【復興部門】 どんぶりの トマトかんしょく おいしいな 朝日小学校 2年 三瓶 れん
八年目 ようやく回復 地の力 祖父 矢吹 賢一

報告書の提出について

今年度を振り返っていただき、該当項目に○をつけ、さらに具体的な取組内容をお知らせいただける際には、写真なども貼り付けていただいたものをご提出いただければたいへんありがたいです。しかしながら、お忙しい最中でもあろうかと思えます。提出は強制ではございませんし、該当項目に○をつけただけでも結構です。お時間のあるときにご記入いただき、2月半ばを目途にメールまたはFAXにてお送りください。既に提出いただいている企業様は提出の必要はございません。

報告書（様式3）を添付（同封）させていただきましたが、南会津教育事務所のHP上にも様式がございますのでご参照ください。

今年度末、県の社会教育課より「実践事例集」を発行し、各企業様に送付する予定となっております。報告書を提出いただいた企業様の中からよりよい実践を掲載したいということで、特徴的な取組をされた際には、写真なども添付の上、**2月半ばまでに提出**いただければと思います。

【連絡・お問い合わせ先】

TEL：（0241）62-5367 FAX：（0241）62-5254

メール：minamiaizu.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

HPアドレス：<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/>

どうぞこれからも引き続き家庭教育並びに本事業へのご理解とご協力を宜しくお願い致します。

